

# I 期(一般・学内)

令和6年度 武蔵野大学大学院

環境学研究科 環境マネジメント専攻 入学試験問題 (9月24日)

## [ 専門に関する小論文 ]

次の問題のうち、どちらか1問を選び、800字程度で答えなさい。

(1)気候変動に対する対策には、緩和策と適応策があります。緩和策は温室効果ガスの排出ゼロを目指し、気候変動の進行を抑制する対策であり、適応策は緩和策では避けられない影響に対する備えのことです。この緩和策と適応策のトレードオフとシナジーについて、どのようなことが考えられるか、トレードオフを解消し、シナジーを発揮させるためにはどのような政策や取組が必要であるかについて、あなたの考えを述べてください。

(2)人間活動による地球環境の影響を地球の限界(プラネタリー・バウンダリー)内におさめ、かつ人間にとって不可欠な社会的ニーズ(水、食料、健康、教育、住居、収入と仕事、社会的平等など)を満たすためには、環境・経済・社会の統合的な向上を進めることが重要とされています。環境・経済・社会の統合的向上について、あなたの知っている事例を取り上げて説明してください。また、国や地域レベルでの環境・経済・社会の統合的向上のために、今後どのようなことが必要になっていくか、あなたの考えを述べてください。